

大阪・関西万博を地方創生につなげるための緊急提言

あと 47 日で国家プロジェクトである大阪・関西万博が開幕する。オールジャパン体制のもと、急ピッチで準備が進む中、全国知事会においても、各地で万博機運を盛り上げ、来場を促進するとともに、万博を通じて地域の魅力や文化、特産品などを国内外に広く P R することで、様々な交流を生み出し、地方経済の再生につなげていくこととしている。

先月の国際博覧会推進本部において、石破総理から、全閣僚一丸となって、機運の盛り上げやチケットを購入しやすい環境整備、万博来場者の地方誘客の促進など、政府として全力を挙げて取り組む旨のご発言をいただくなど、万博の成功に向けて、まさに今が正念場。

世界中から訪れる多くの方々が、万博会場だけでなく、各地を訪ねて日本の魅力を体験いただき、万博の効果を全国各地へと波及させていく。このように万博を「地方創生」に結び付け、「地方」から万博後の日本経済の成長をけん引することも万博開催の大きな意義である。

引き続き地方自らも全力で取り組む所存であるので、石破総理におかれても、下記の事項が前に進むよう、強力なリーダーシップにより格段のサポートをお願いしたい。

記

1. 地方として、万博の機運醸成や来場促進、地域の魅力の P R 等の取組みを進める。
そのために、地方と一体となって取組みを推進すること。
2. 万博機運の更なる醸成に向けて、万博会場内でのイベントの中身や各国のパビリオンの展示内容などといった万博の具体的な中身について、時期を逸することなく、積極的に発信するとともに、地方における万博 P R の取組みを支援すること
3. 万博を契機とした地域の活性化に向けて、地方が進める万博会場内外の取組みを「新しい地方経済・生活環境創生交付金」等により、強力に後押しするとともに、国自らも、万博来場者の地方への誘客促進に取り組むこと
4. 誰もが簡単で手軽に入場チケットを購入し予約できるよう、W e b サイトの改善や旅行会社をはじめとした販売チャネルのさらなる拡充等を行うこと

令和 7 年 2 月 25 日

全国知事会 大阪・関西万博（2025 年日本国際博覧会）推進本部
本部長 村井 嘉浩